



(通算11号)

# 生徒指導だより(R6第11号)

令和7年3月5日

初春の日差し麗らかなころ、保護者の皆様には穏やかに過ごしのことと存じます。  
インフルエンザ等の感染による影響で、学級閉鎖があるなど、落ち着かない時期もありましたが、不安を感じながらもどうにか乗り越えた1年でした。  
今年度も残すところあと1ヶ月となりました。生徒たちには4月からの生活に備えて体調管理はもちろんのこと、次のステージへ向かうための心構えを培う期間にしたいと思います。  
来年度に向けて引き続き感染対策に留意しながら、ご家庭でのご指導をよろしくお願い致します。

## 1・2年生の皆さんへ

進級して4月に2年生・3年生になる皆さんは、この1ヶ月間で何をすべきでしょうか？

2年生は3年生になれば、やはり進路実現を叶えることが1番の課題なのだと思います。希望する進路を実現して社会へと巣立つ準備はもう始まっています。学校生活や部活動等で学校の中心となり活躍しながらも、自分の将来の為に必要な備えをした上で、これからの学校生活を積極的に行動して過ごしてください。



1年生は高校生として、自覚が出てきた頃だと思います。この1年学習面では慣れない専門科目に奮闘し、友人関係ではコミュニケーションに悩み、部活動では技術の習得に悩んだと思います。自分自身のことで、たくさん悩んだと思います。悩むことは成長している証拠です。これからも悩むことを恐れず、仲間と共にいろんなことに前向きに取り組んでください。

4月からの学校生活が充実し、希望に満ちたものとなるように、この1ヶ月間も有意義に実りあるものとなるよう過ごしてください。

## 交通マナーと自転車ヘルメット着用について

本校では生徒職員が一丸となって自転車ヘルメットの着用についてこの一年呼びかけてきました。新年度に新たに一年生を迎え、昨年からはじめた部活動の生徒を中心とした自転車ヘルメットの着用推進運動を実施し、10月には新たな取り組みとして芸術鑑賞の日を「自転車ヘルメット着用推進DAY」に設定し、自転車ヘルメットの着用を呼びかけました。そのお陰もあり、全校の自転車ヘルメットの着用率が8割近くになりました。しかし、夏の暑さとともに自転車ヘルメット着用に対する意識も薄れ、7割弱に落ち込みました。本校は毎年自転車事故の発生率が非常に高い状況にあります。自動車との接触事故ではヘルメットを着用して助かった事例もあります。着用していない事例もあり、大事に至っていませんが、いつ重大な事故に繋がってもおかしくない状況です。県内でも自転車ヘルメットの未着用による高校生の重傷事故が増えています。みなさんで、もう一度「自分の命を守る」という観点から日頃の登下校時の危険を考え、自転車ヘルメットの着用をもう一度考えてください。新学期からもヘルメット推進を続けていきますので、是非ご協力をお願いします。



## 今後の予定

3学期終業式…3月21日(金)  
春季休業日…3月22日(土)～4月7日(月)  
新年度始業式…4月8日(火)

